

< 検査内容変更のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
 このたび、下記の項目につきまして、検査内容の一部を変更をさせていただきますので
 ご案内申し上げます。
 誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察のうえご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

実施日 平成 26年7月22日(火) 受付分より

《検査内容変更項目》

項目コード	項目コード	変更箇所	新	現	備考	総合検査案内記載頁	
1356	ヘモグロビンA1c HbA1c(NGSP)	検査方法	酵素法	LA	試薬の変更	46	
521	黄体形成ホルモン (LH)	基準値	別紙参照	別紙参照		65	
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
533	卵胞刺激ホルモン (FSH)	基準値	別紙参照	別紙参照		65	
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
551	プロラクチン (PRL)	基準値	M : 4.29~13.69 ng/mL	M : 3.7~15.6 ng/mL		65	
			閉経前 : 4.91~29.32 ng/mL	F : 4.6~31.7 ng/mL			
			閉経後 : 3.12~15.39 ng/mL				
503	甲状腺刺激ホルモン (TSH)	基準値	0.50~5.00 μU/mL	0.5~4.8 μU/mL		試薬の変更	66
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
273	遊離トリヨード サイロニン(FT3)	基準値	2.30~4.00 pg/mL	2.5~4.5 pg/mL			66
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
274	遊離サイロキシン (FT4)	基準値	0.90~1.70 ng/dL	0.8~1.9 ng/dL			66
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
106	トリヨードサイロニン (T3)	基準値	0.80~1.60 ng/mL	0.8~1.8 ng/mL	66		
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
105	サイロキシン (T4)	基準値	6.10~12.40 μg/dL	5.0~13.0 μg/dL	66		
		検査方法	ECLIA	CLEIA			
853	副甲状腺ホルモン (PTH-intact)	基準値	10~65 pg/mL	10~60 pg/mL	試薬添付文書 記載基準値の 採用		68
677	プロゲステロン	基準値	別紙参照	別紙参照			75
689	エストラジオール (E2)	基準値	別紙参照	別紙参照			76

項目コード	項目コード	変更箇所	新	現	備考	総合検査案内記載頁
370	インスリン (IRI)	基準値	18.7 μ U/mL以下	3~17 μ U/mL	試薬の変更	77
		検査方法	ECLIA	CLEIA		
557	C-ペプチド (CPR)	基準値	0.80~2.50 ng/mL	0.62~2.54 ng/mL		
		検査方法	ECLIA	CLEIA		
357	IgE (RIST)	検査方法	FEIA	CLEIA		108

《検査容器内容物濃度変更》

血液凝固検査用容器のクエン酸Na水溶液濃度が国際標準化の動きを受けて、3.13%から3.2%に変わります。結果値への影響は、御座いません。在庫がなくなり次第随時変更させていただきます。

(容器番号 17 総合検査案内記載頁 167)

【新基準値】

○黄体形成ホルモン(LH)基準値

(単位:mIU/mL)

男性		2.2~8.4
女性	卵胞期	1.4~15.0
	排卵期	8.0~100.0
	黄体期	0.5~15.0
	閉経後	11.0~50.0

○卵胞刺激ホルモン(FSH)基準値

(単位:mIU/mL)

男性		1.8~12.0
女性	卵胞期	3.0~10.0
	排卵期	5.0~24.0
	黄体期	1.3~6.2
	閉経後	26.0~120.0

○プロゲステロン基準値

(単位:ng/mL)

男性		0.9以下
非妊婦	卵胞期	0.9以下
	排卵期	2.4以下
	黄体期	1.2~30.0
	閉経後	0.4以下
妊婦	前期	13.0~50.0
	中期	40.0~130.0
	後期	65.0~220.0

○エストラジオール(E2)基準値

(単位:pg/mL)

男性		15~35
非妊婦	卵胞期前半	20~85
	卵胞期後半	25~350
	排卵期	50~550
	黄体期	45~300
	閉経後	21以下
妊婦	10週未満	600~3600
	10~15週	800~5500
	16~20週	3200~20000
	21~25週	8900~27000
	26~30週	7900~35000
	31週以上	11000~49000

【現基準値】

(単位:mIU/mL)

男性(20~40歳)		2.0~12.0
女性	卵胞期	0.6~19.0
	排卵期	22.0~105.0
	黄体期	2.0~15.0
	閉経後	16.0~64.0

(単位:mIU/mL)

男性(20~40歳)		1.0~12.0
女性	卵胞期	1.0~12.0
	排卵期	9.0~26.0
	黄体期	3.0~20.0
	閉経後	18.0~153.0

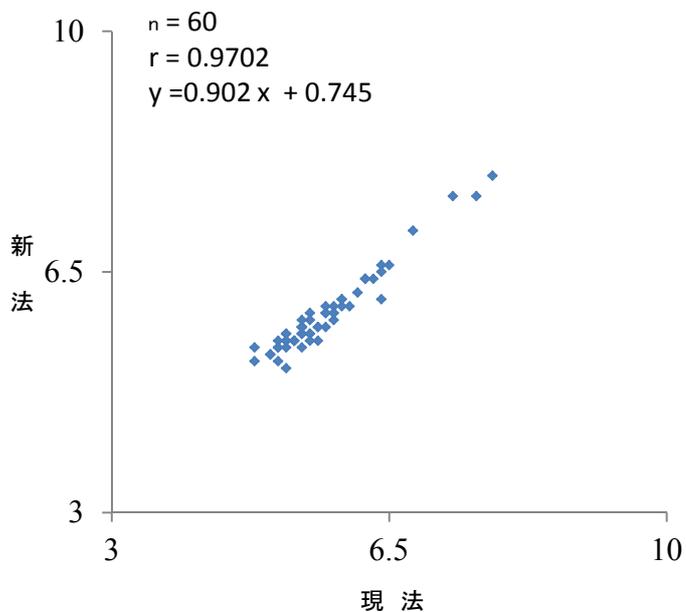
(単位:ng/mL)

男性		0.2~1.4
非妊婦	卵胞期	0.2~1.5
	排卵期	0.8~3.0
	黄体期	1.7~27.0
妊婦	1~16週	16.4~48.6
	17~28週	19.7~51.7
	29~40週	25.3~93.4

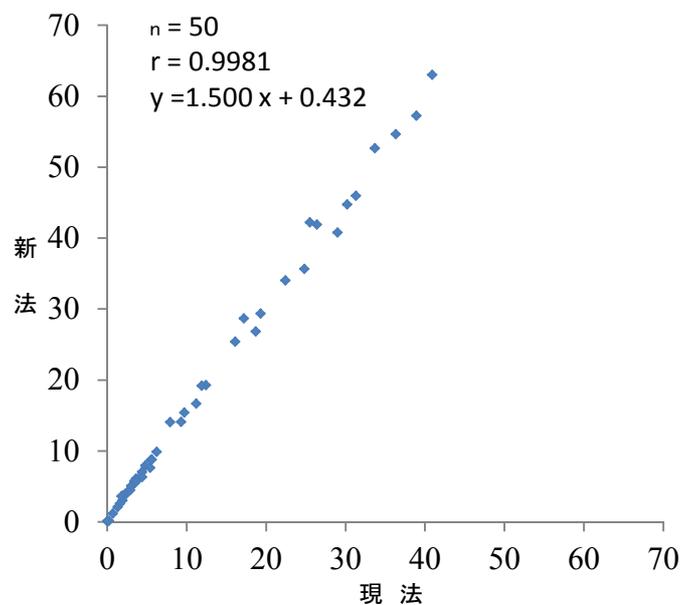
(単位:pg/mL)

男性		14~60
非妊婦	卵胞期	16~136
	排卵期	66~411
	黄体期	40~261
	閉経後	
妊婦	1~16週	786~4584
	17~28週	801~5763
	29~40週	1810~13890
	閉経後	

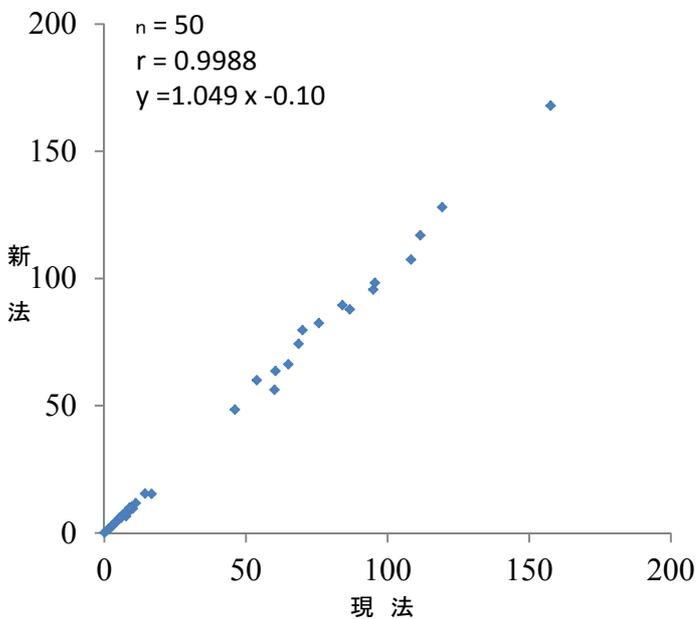
●HbA1c現法と新法の比較 (単位:%)



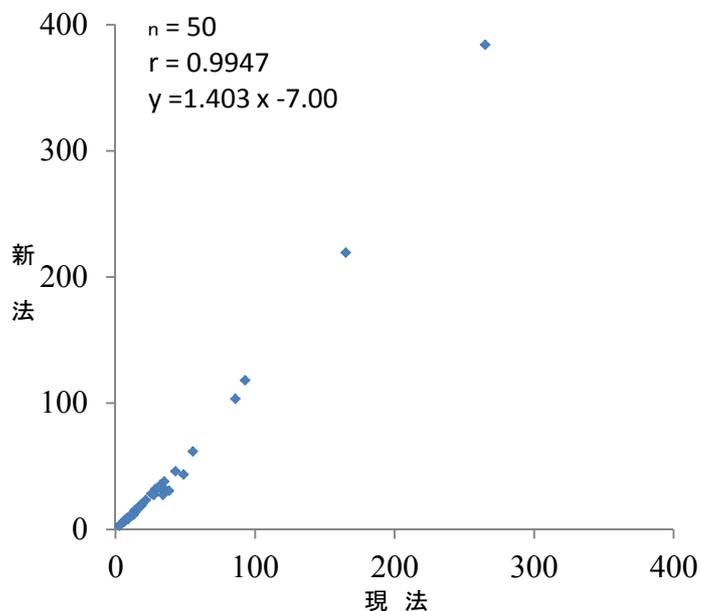
●LH現法と新法の比較 (単位:mIU/mL)



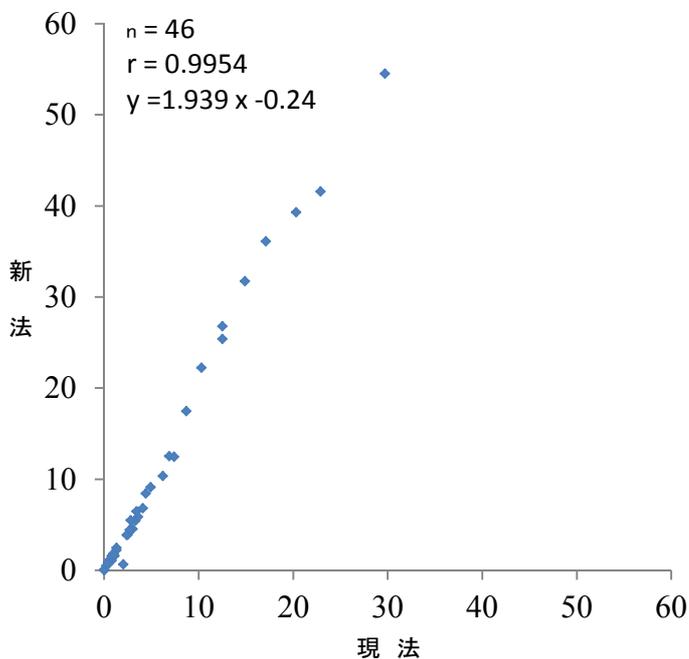
●FSH現法と新法の比較 (単位:mIU/mL)



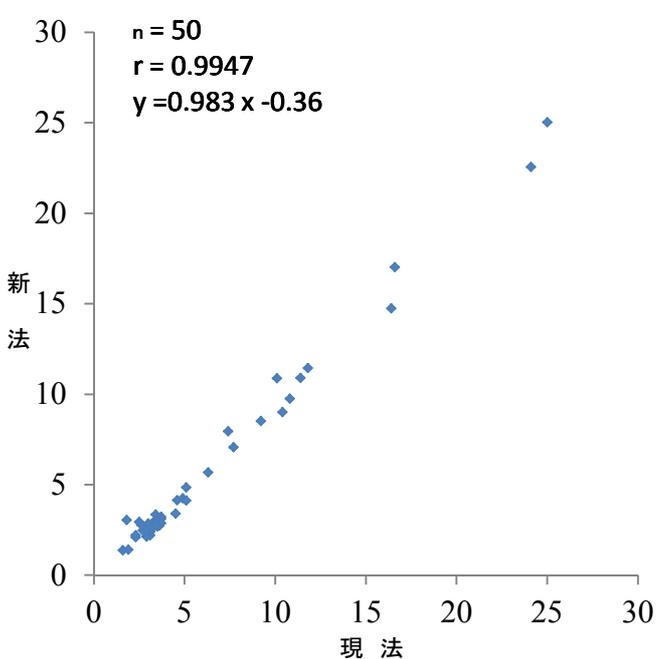
●PRL現法と新法の比較 (単位:ng/mL)



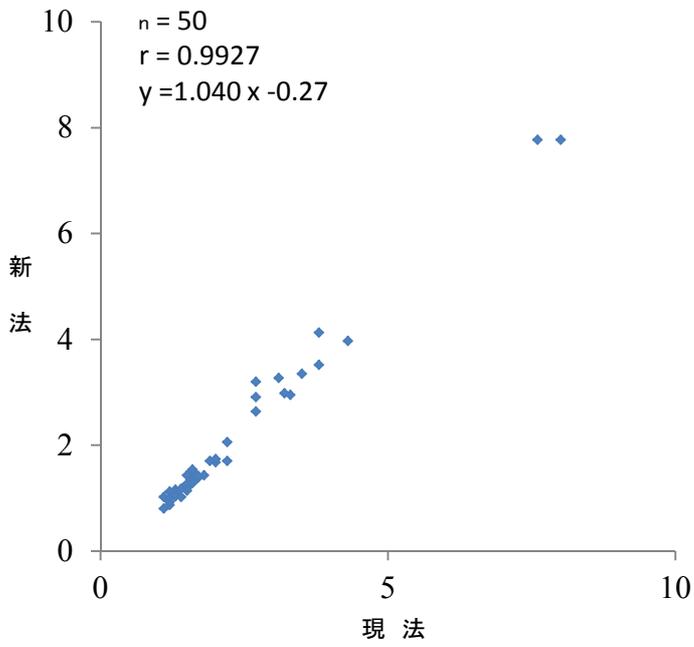
●TSH現法と新法の比較 (単位: μ U/mL)



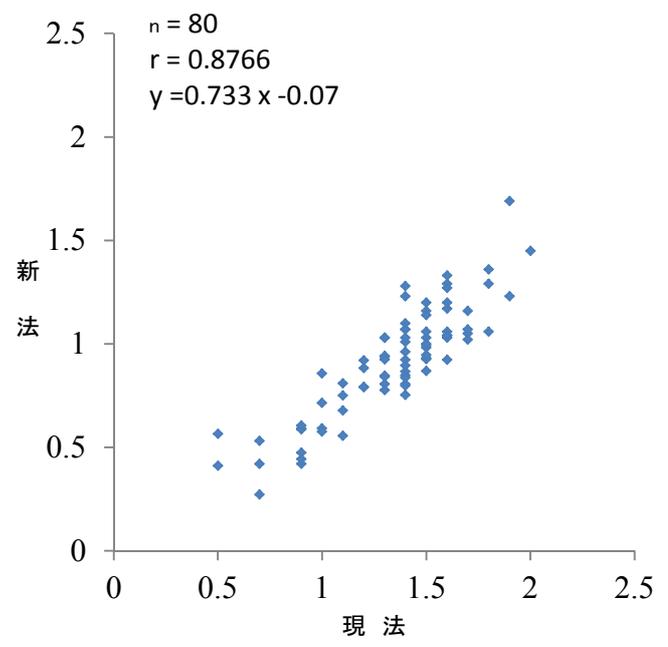
●FT3現法と新法の比較 (単位:pg/mL)



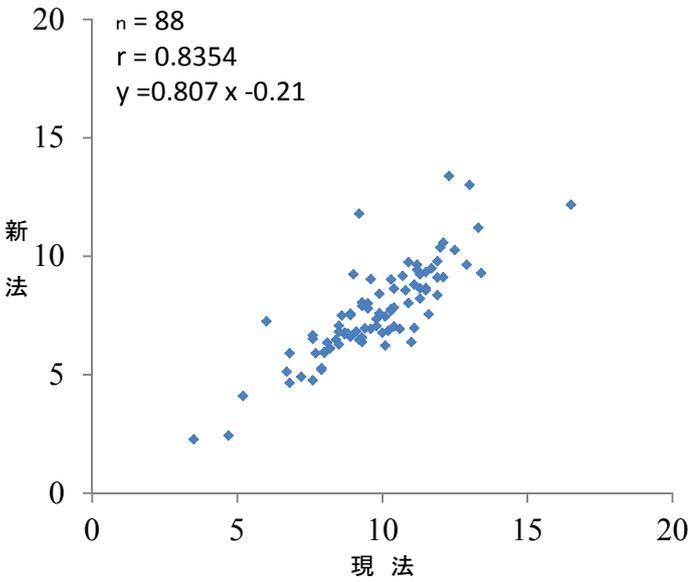
●FT4現法と新法の比較 (単位:ng/dL)



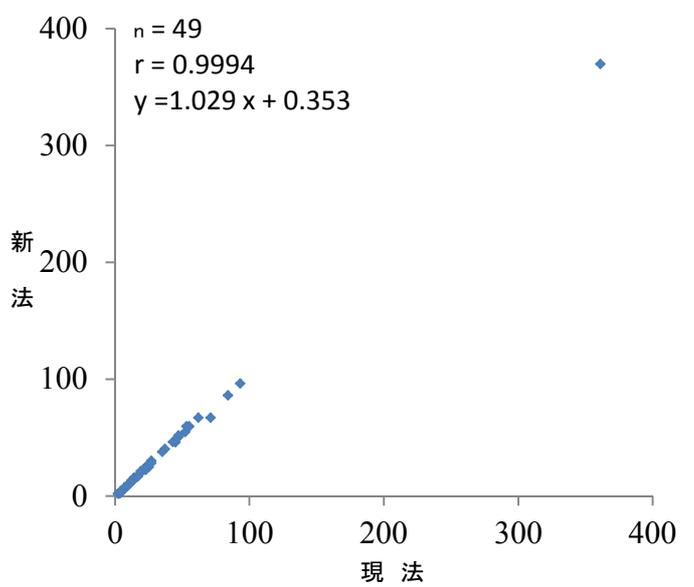
●T3現法と新法の比較 (単位:ng/mL)



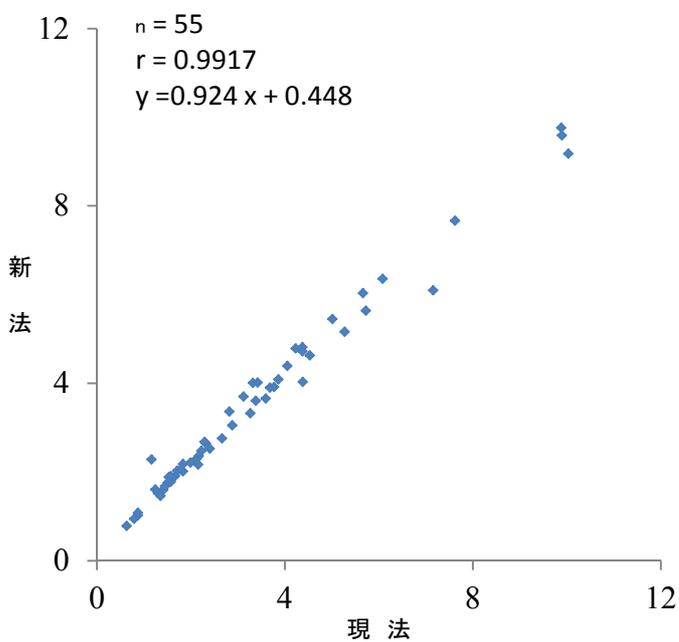
●T4現法と新法の比較 (単位:μg/dL)



●IRI現法と新法の比較 (単位:μU/mL)



●CPR現法と新法の比較 (単位:ng/mL)



●IgE (RIST) 現法と新法の比較 (単位:IU/mL)

